

行政事業レビューシート (環境省)

事業名	先進的地中熱利用ヒートポンプシステム導入促進事業		担当部局庁	水・大気環境局		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度～		担当課室	地下水・地盤環境室		室長 宇仁菅 伸介			
会計区分	エネルギー対策特別会計 エネルギー需給勘定		施策名	1-2 国内における温室効果ガスの排出抑制					
根拠法令(具体的な条項も記載)	工業用水法 建築物用地下水の採取の規制に関する法律		関係する計画、通知等	エネルギー基本計画 ヒートアイランド対策大綱 (ヒートアイランド対策関係省庁連絡会議決定)					
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	先進的な地中熱利用ヒートポンプシステムの導入・普及拡大を図るため、地中熱利用技術の普及促進上の課題事項の解決策を示した「地中熱利用ヒートポンプシステム技術の普及のための手引き(仮称)」を取りまとめる。また、地盤環境への影響に配慮した先進的なシステム導入を補助することにより、適正かつ効率的な運転管理体制を確立し、合計で1,200t/年のCO2排出量を削減することを目標とする。								
事業概要(5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> 普及促進上の課題事項の整理(導入コスト低減の可能性、認知度向上方策、地盤環境情報の整理)、海外の普及促進施策の調査、新たな普及促進方策の検討等を行い、普及のための手引きとして取りまとめる。 運転効率等に影響する項目(熱媒体・地下水の温度、循環量、地盤温度等)等をモニタリングする先進的な本システムの設置事業者等に対し、モニタリングに係る機器の設置費用を補助する。(年間100台) 								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額(単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求			
	予算の状況	当初予算	-	-	-	-	213		
		補正予算	-	-	-	-			
		繰越し等	-	-	-	-			
		計	-	-	-	-	213		
	執行額	-	-	-	-				
執行率(%)	-	-	-	-					
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(25年度)	
	年間100台の先進的な地中熱利用ヒートポンプシステム導入することにより、合計で1,200t/年のCO2排出量を削減		成果実績	CO2換算トン	-	-	-	1,200	
			達成度	%	-	-	-		
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	「地中熱利用ヒートポンプシステム技術の普及のための手引き(仮称)」の作成		活動実績(当初見込み)	-	-	-	-	-	
単位当たりコスト	177,548.33(円/CO2換算トン)		算出根拠	213,058,000円、1,200 CO2換算トン					
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	二酸化炭素排出抑制対策事業等委託費	-	13						
	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金	-	200						
	計	-	213						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災以降、再生可能エネルギー（地中熱）の重要性は高まっており、地中熱利用ヒートポンプの設置台数を一層増加させるニーズは高い。 ・地中熱利用にあたっては、適正な施設設計・運用がなされていない場合は、熱利用効率が低下するとともに地盤環境への影響も懸念されることから、本事業は国が主体となって実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、用途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	-
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	-
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
点検結果	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
予算監視・効率化チームの所見			
		先進的地中熱利用ヒートポンプシステム導入促進に向けて、効率的な事業実施に努めること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-